

## 第 30 回 信濃町地域公共交通協議会次第

日時 平成 31 年 3 月 20 日 午前 9 時 00 分  
場所 信濃町役場 第 1・2 会議室

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

(1) 平成 30 年度利用状況分析について

(2) 平成 30 年度地域公共交通確保維持改善事業補助金額について

(3) 平成 31 年度観光路線バス運行計画及び大型連休に伴うデマンドタクシー臨時運行について

(4) ふれあいコスモス号利用者の拡充について

4. その他

5. 閉 会

平成 30 年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金額について

●地域内フィーダー系統確保維持費（国庫補助金）

運行事業者	区分	国庫補助交付額	前年度交付額
長電バス株式会社	路線バス、デマンド タクシー運行分	3,441,000 円	5,399,000 円
野尻湖タクシー株式会社	デマンドタクシー 運行分	229,000 円	286,000 円
合 計		3,670,000 円	5,685,000 円

※補助金は直接運行事業者に交付されます。

※補助金の配分は運送実績により算出されています。

※上限額計算方式（路線バス、デマンドタクシー運行分）

- ・平成 29 年度 対象人口 9,238 人×150 円+300 万円
- ・平成 30 年度 対象人口 8,469 人×150 円+300 万円

●地域公共交通調査等事業 地域公共交通再編推進事業（国庫補助金）

事業内容	統合時刻表パンフレットの作成
事業完了日	2018 年 12 月 28 日
補助対象経費	711,720 円
補助金の額	250,000 円

※補助金は信濃町地域公共交通協議会に交付されます。

平成 31 年度

観光路線バス運行計画及び大型連休に伴うデマンドタクシー臨時運行について

## 1. 平成 31 年度 観光路線バスの運行計画

### 【平成 30 年度】

運 行 日：7 月 14 日(土)～9 月 30 日(日) 計 78 日

運行本数：土日祝日 5 便 平日 3 便

### 【平成 31 年度】

運 行 日：7 月中旬～9 月下旬

運行本数：土日祝日 4～5 便 平日 2～3 便

## 2. 大型連休に伴うデマンドタクシー臨時運行

休日期間：2019 年 4 月 27 日(土)～2019 年 5 月 6 日(月・祝) 計 10 日間

運 行 日：2019 年 4 月 30 日(火)、2019 年 5 月 2 日(木) 計 2 日間

運行内容：デマンドタクシーのみ臨時運行

備 考：信越病院前でのデマンドタクシー乗降案内も実施

## ふれあいコスモス号利用者の拡充について

### ●現 状

ふれあいコスモス号を利用できる方は、住民票のある方、もしくは町内に通勤通学されている方

### ●変更案

ふれあいコスモス号を利用できる方は、信濃町にお住まいの方、もしくは町内に通勤通学されている方

### ●変更理由

・ふれあいコスモス号の利用者は平成 26 年以降減少傾向が続いており、今年度につきましては、平成 31 年 1 月現在で昨年度よりも 1 月あたりの利用者が約 120 人減少しております。また、利用者全体の約 65%が 80 歳代以上となっており、今後も利用者の減少が見込まれております。利用者減少が今後も続けば、赤字額が増加し、今後の運行自体が危ぶまれる可能性もあるため利用者の拡充を図りたい。

### ●変更後の影響等

- ・黒姫保養地やグリーンタウン等の別荘地内にお住まいの方もご利用いただけるようになり、利用者の増加が見込まれる。
- ・少数ではあるが別荘地内の利用者があり、実情にあった内容になる。
- ・別荘地内の利用者増加によって、1 便あたり 40 分で町内を回れない可能性もあるのではないかと。
- ・実施してみないと、どれくらい利用者が増加するのか不明であるため、試験的に利用者の拡充を図る。

### 【黒姫駅】

施工期間 H30.5.9~H30.12.15

事業費 約 55 百万円

- 主な事業内容
- ・ホーム嵩上 2 両分×3 線 (920mm→1100mmへの嵩上げ) L=150m  
(20m/両×2 両+余裕距離 5m×2 (両端)) ×3 線 (上本線・中線・下本線)
  - ・警告・誘導ブロック新設 L=275.5m (上: 116m、下中: 159.5m)
  - ・侵入防止柵新設 L=61.5m (上: 40m、下中 22.5m)
  - ・駅舎建具改良 他



黒姫駅 施工前 (上りホーム)



黒姫駅 施工後 (上りホーム)

### 【古間駅】

施工期間 H30.5.9~H30.11.16

事業費 約 24 百万円

- 主な事業内容
- ・ホーム嵩上 2 両分 (920mm→1100mmへの嵩上げ) L=50m  
(20m/両×2 両+余裕距離 5m×2 (両端))
  - ・警告・誘導ブロック新設 L=82.5m
  - ・侵入防止柵新設 L=73.0m 他



古間駅 施工後 (長野方)



古間駅 施工後 (黒姫方)

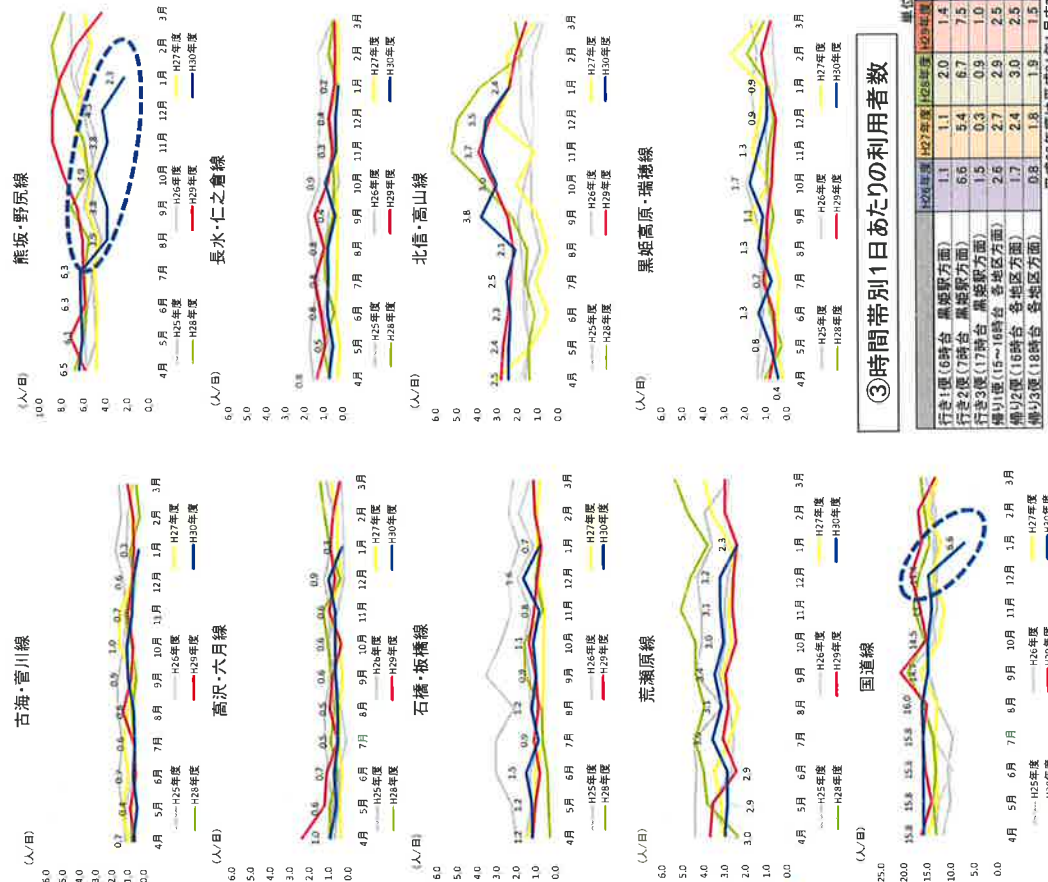
# 1 路線バスの一般利用者の状況

平成30年度信濃町公共交通利用状況報告 平成31年3月20日

① 路線バス別利用者数(平成25年4月-平成31年1月)

路線	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日あたり
<b>合計</b>	645	584	604	630	625	662	718	601	598	601	624	604	7,496	30.7
H25年度	609	579	615	687	608	503	520	512	519	599	627	579	6,827	27.9
H26年度	616	459	546	554	483	558	539	503	553	491	614	599	5,515	26.8
H27年度	551	540	589	593	674	732	670	762	692	633	705	777	7,918	32.6
H28年度	695	637	661	637	675	743	666	705	718	602	603	522	7,864	32.2
H29年度	693	646	677	664	677	535	679	590	585	302	26	30	344	1.4
H30年度	25	29	33	29	36	31	28	21	23	33	26	18	201	0.8
H25年度	24	25	21	28	21	10	31	29	14	12	14	17	243	0.9
H26年度	16	15	12	12	16	9	14	23	11	15	4	9	156	0.6
H27年度	11	17	11	12	28	15	13	19	13	10	11	19	178	0.7
H28年度	14	9	14	12	14	17	23	15	12	5	—	—	135	0.5
H29年度	121	103	102	118	96	102	109	109	115	135	135	144	1,389	5.7
H30年度	120	119	111	99	119	110	120	91	108	128	106	131	1,371	5.5
H25年度	103	88	105	112	98	110	109	127	125	113	106	132	1,328	5.6
H26年度	137	114	128	119	122	143	112	119	138	158	177	171	1,638	6.7
H27年度	118	144	129	121	134	132	164	175	175	153	127	92	1,664	6.8
H28年度	128	129	132	133	89	89	108	80	81	43	—	—	993	4.8
H29年度	24	16	21	26	27	17	20	18	23	16	13	21	242	1.0
H30年度	15	11	10	7	12	2	23	10	3	3	4	6	106	0.4
H25年度	8	8	7	11	9	5	9	18	6	9	10	18	118	0.5
H26年度	19	18	12	18	15	17	20	25	7	17	23	30	221	0.9
H27年度	47	24	24	10	15	16	12	16	13	7	21	23	212	0.9
H28年度	18	13	15	11	12	11	14	13	18	5	—	—	131	0.6
H29年度	33	37	32	28	35	35	27	26	23	21	25	12	334	1.4
H30年度	14	14	21	17	19	15	4	5	7	5	4	6	149	0.6
H25年度	6	3	9	9	6	5	8	5	7	5	4	6	71	0.3
H26年度	14	20	10	18	21	10	9	11	14	5	14	11	157	0.6
H27年度	27	18	25	29	21	29	16	10	14	8	7	9	213	0.9
H28年度	15	11	17	16	18	7	20	7	7	4	—	—	122	0.6
H29年度	43	47	67	46	67	61	44	45	34	44	44	42	601	2.5
H30年度	31	25	27	25	27	25	34	23	36	20	34	27	327	1.3
H25年度	31	18	23	14	13	11	12	10	15	16	17	16	196	0.8
H26年度	6	7	9	13	15	30	31	12	18	13	19	23	196	0.8
H27年度	23	20	17	21	21	19	27	27	12	18	21	23	233	1.0
H28年度	24	25	31	18	27	14	24	16	39	14	—	—	226	1.1
H29年度	35	28	32	32	19	24	29	26	22	25	23	14	309	1.3
H30年度	39	27	35	37	38	39	36	23	34	34	36	20	398	1.6
H25年度	65	24	11	18	43	22	58	45	50	25	396	1.6		
H26年度	28	28	25	32	33	45	73	104	94	73	35	46	616	2.5
H27年度	56	54	54	46	48	49	66	78	67	45	39	32	634	2.6
H28年度	49	51	49	53	43	68	65	78	67	45	—	—	574	2.8
H29年度	93	93	87	98	68	83	89	82	81	67	74	54	969	4.0
H30年度	60	60	24	24	24	28	24	24	28	32	26	34	331	1.4
H25年度	26	29	27	23	28	16	22	17	19	8	11	14	237	1.0
H26年度	4	9	10	7	14	33	18	31	24	21	52	29	252	1.0
H27年度	21	4	17	20	12	18	17	11	15	37	23	21	215	0.9
H28年度	16	10	13	22	20	18	14	12	9	17	22	15	188	0.8
H29年度	8	16	28	15	30	20	38	23	17	17	—	—	217	1.1
H30年度	245	211	212	208	276	275	312	251	238	238	258	253	2,977	12.2
H25年度	276	249	202	298	328	378	284	263	246	250	240	324	3,338	13.6
H26年度	313	227	283	291	263	307	254	208	257	220	290	271	3,184	13.1
H27年度	262	261	288	273	345	379	306	350	312	266	302	348	3,692	15.2
H28年度	323	279	335	315	325	408	310	322	361	297	311	267	3,853	15.8
H29年度	315	332	331	331	387	264	320	287	273	125	—	—	2,945	14.4
H30年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

② 路線別1日あたりの利用者数の推移

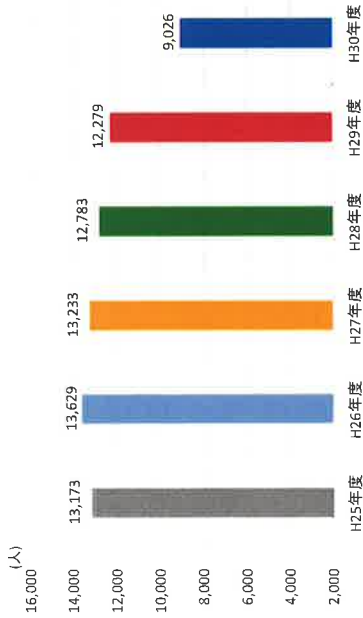


### ③ 時間帯別1日あたりの利用者数

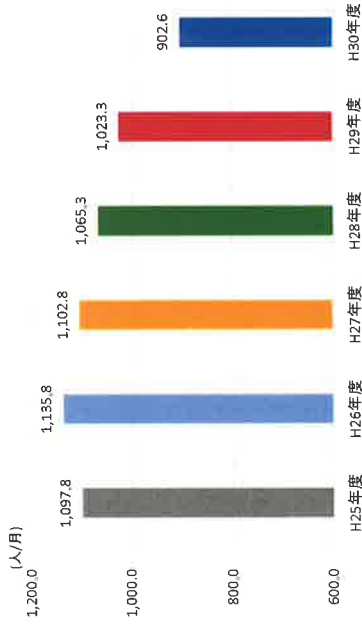
時間帯	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	平成30年度1月1日までの累計
行き1便(6時台 黒坂野方面)	1.1	1.1	2.0	1.4	1.4	1.1	—
行き2便(7時台 黒坂野方面)	6.6	5.4	6.7	7.5	7.1	7.1	—
行き3便(17時台 黒坂野方面)	1.5	0.3	0.9	1.0	0.7	0.7	—
帰り1便(15~16時台 各地区方面)	2.6	2.7	2.9	2.5	1.9	2.1	—
帰り2便(16時台 各地区方面)	1.7	2.4	3.0	2.5	2.1	2.1	—
帰り3便(18時台 各地区方面)	0.8	1.8	1.9	1.5	1.5	2.0	—

- 平成30年4月から平成31年1月までの路線バスの一般利用者数は5,968人(平成29年度同時期は6,739人)。平成29年度同時期と比べると771人減少(11.4%減少)している。
- 1日あたりの利用者数は29.1人/日であった。(平成29年度同時期は33.0人/日)。平成29年度から3.9人/日減少している。
- 路線別で見ると、これまで利用者が安定していた熊坂・野尻線、国道線の利用者が減少している。
- 古海・菅川線、高沢・六月線、長水・仁之倉線の1日あたりの利用者数は1.0人/日未満が続いている。
- 石橋・板橋線、黒姫高原・瑞穂線の1日あたりの利用者数はやや増加し、1.0人/日以上となっている。
- 北信・高山線の1日あたりの利用者数は2.8人/日、荒瀬原線は3.0人/日である。平成29年度より増加した。
- 時間帯別では帰り3便(18時台)のみ増加している

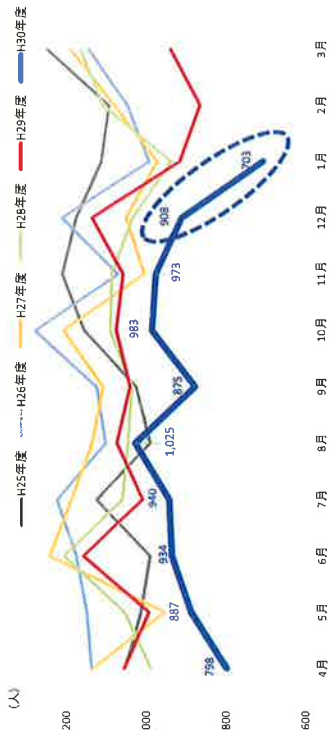
## ④利用者数の推移



## ⑤ひと月あたりの利用者数の推移



## ⑥月別利用者数の推移



- 平成30年度（平成30年4月から平成31年1月）のふれあいコスモス号の利用者数は9,026人であった。（図表④）
- 1月あたりの利用者数は902.6人/月で、昨年度よりも120.7人/月減少している。平成26年度以降減少傾向が続いている。（図表⑤）
- 月別の利用者数の推移をみると、平成30年4月以降、前年度を下回っている。（図表⑥）

## ⑦利用者の性別

性別	H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男性	2,351	17.5%	2,718	19.8%	2,820	19.8%	2,715	17.0%	2,156	17.5%	1,503	16.7%
女性	10,757	81.7%	10,831	79.5%	10,557	79.5%	10,613	85.0%	10,147	82.5%	7,523	83.3%
不明	58	0.4%	80	0.6%	56	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	13,167	100.0%	13,629	100.0%	13,433	100.0%	13,328	100.0%	12,303	100.0%	9,026	100.0%

## ⑧利用者の年代

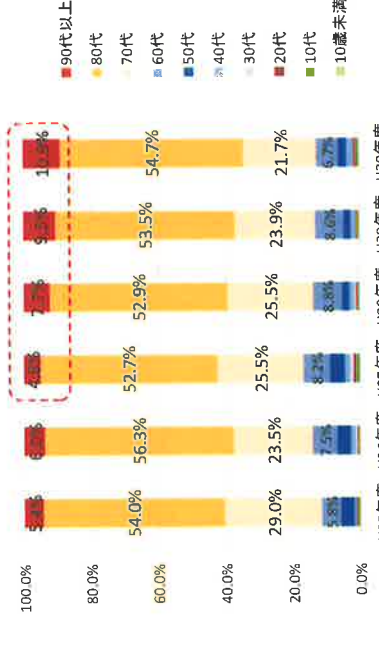
年代	H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
10歳未満	3	0.0%	12	0.1%	2	0.0%	13	0.1%	13	0.1%	13	0.1%
10歳代	95	0.7%	62	0.5%	158	1.2%	77	0.6%	75	0.6%	72	0.8%
20歳代	22	0.2%	18	0.1%	59	0.4%	24	0.2%	17	0.1%	40	0.4%
30歳代	18	0.1%	108	0.8%	189	1.4%	110	0.8%	39	0.3%	24	0.3%
40歳代	112	0.9%	189	1.4%	184	1.5%	174	1.4%	174	1.4%	182	2.1%
50歳代	505	3.8%	523	3.8%	581	4.2%	354	2.6%	240	2.0%	200	2.2%
60歳代	764	5.8%	1,028	7.5%	1,069	8.2%	1,122	8.4%	1,062	8.6%	693	7.7%
70歳代	3,813	29.0%	3,205	23.5%	3,374	25.5%	2,932	22.0%	2,432	19.8%	1,950	21.7%
80歳代	7,109	54.0%	7,661	56.3%	6,967	52.7%	6,751	52.5%	6,572	53.5%	4,928	54.7%
90歳以上	717	5.4%	812	6.0%	634	4.8%	881	7.1%	1,161	9.5%	982	10.9%
合計	13,159	100.0%	13,616	100.0%	13,221	100.0%	13,328	100.0%	12,303	100.0%	9,011	100.0%



- 利用者の性別をみると女性が80%前後、男性が20%前後で推移している。近年は女性の割合がやや高まっている。（図表⑦）
- 利用者の年代では、70代以上が87.3%となっており、平成27年度以降上昇傾向が続いている。特に、90代以上の割合が高まってきている。（図表⑧）
- 利用目的は、過年度と大きく変わわず、通院（医療機関への移動）と帰宅（個人宅への移動）が多くなくなっている。（図表⑨）

## ⑨利用目的

利用目的	H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
通院	4,268	32.8%	4,146	30.9%	3,708	28.5%	3,555	38.0%	3,522	28.6%	2,802	31.0%
買物・食事	557	4.3%	751	5.6%	987	7.4%	517	5.5%	820	6.7%	572	6.3%
金融機関	412	3.2%	441	3.3%	422	3.2%	211	2.3%	389	3.2%	244	2.7%
帰宅	6,337	48.8%	6,481	48.2%	6,301	48.4%	4,728	43.9%	6,178	50.2%	4,466	49.7%
その他	724	5.6%	863	6.4%	864	6.6%	448	4.8%	578	4.8%	404	4.5%
合計	12,894	100.0%	13,485	100.0%	13,027	100.0%	13,072	100.0%	13,076	100.0%	11,426	100.0%



※利用者の属性データは予約データから集計している。データの欠損があるため、合計が一致しない ※利用目的は降車場所から分類した。

⑩降車場所

H30年度	降車場所	H30年度	件数
1	信越病院	2,366	3,026
2	丸山徳利医院	235	305
3	黒坂駅	222	243
4	ながの豊信信濃町支所	185	236
5	児玉歯科医院	181	209
6	第一スーパ	119	197
7	マツモトキヨシ	104	189
8	八十二銀行	93	143
9	信濃町郵便局	93	133
10	アユノ(JAながの)	81	128
11	信濃町役場	76	128
12	セブンイレブン古間店	57	115
13	コメリハード&グリーン	55	63
14	オプト コパヤシ	39	63
15	フアンションセンターしまむら	38	57
16	古間郵便局	37	57
17	野尻湖カクシー(元丸山金物店)	33	52
18	古海バス停	33	44
19	開業管理棟	29	41
20	稲付公会堂	29	41
21	地域交流施設・古間支館	25	36

(参考)H29年度

順位	降車場所	件数
1	信越病院	3,026
2	丸山徳利医院	305
3	黒坂駅	243
4	ながの豊信信濃町支所	236
5	児玉歯科医院	209
6	信濃町郵便局	197
7	第一スーパ	189
8	マツモトキヨシ	143
9	アユノ(JAながの)	133
10	八十二銀行	128
11	信濃町役場	128
12	総合会館	115
13	セブンイレブン古間店	63
14	コメリハード&グリーン	63
15	竹内歯科	57
16	杉山金物店	57
17	フアンションセンターしまむら	52
18	妙高富原駅	44
19	新井信用金庫	41
20	地域交流施設・古間支館	36

- 図表⑩は、降車が多い地点をまとめたものである。
- 昨年度と同様に信越病院への移動が圧倒的に多くなっている。
- 「第一スーパ」「信濃町郵便局」「竹内歯科」「竹内高原駅」「新井信用金庫」への利用が減少している。地域交流施設・古間支館などの地区の公会堂への利用にほぼ同程度で、耐震工事による総公会館閉館の影響は少なく、運行に支障をきたすことはなかった。

※自宅や乗車地区、降車地区が判別できないもの(バス停、県道等)を除く

区分

路線  
バス

ふれあい  
コスモス号

- 平成30年4月～平成31年1月の路線バスの一般利用者は5,968人。平成29年度同時期から11.4%減少している。
  - 一部の路線では1日あたりの利用者が1.0人/日を下回っている。
  - これまで一定の利用があった熊坂・野尻線の利用が減少している。
  - 帰り3便(18時台 各地区方面行き)の利用者が増加したものの、そのほかの便については利用者が減少した。
- ⇒利用者数は微減傾向。引き続き、利用促進に努める必要がある。

- 平成30年4月～平成31年1月のふれあいコスモス号の利用者数は9,026人。平成29年度と比較すると、ひと月あたり120人/月減少している。
  - 利用者数に占める90歳以上の割合が増加傾向である。
  - 総合会館閉館による影響は小さいと考えられる
- ⇒ふれあいコスモス号の利用者数は減少傾向である。
- ⇒利用者の高齢化が進んでおり、このまま対応をしない場合、将来、利用者数が大きく減少する可能性がある。早期に新しい利用者の確保が必要となる。

まとめ

- 平成30年10月よりお帰りの発車時刻を10分早め10:00発とした。図表⑩～⑮に、変更前(平成30年7月～9月)と変更後(平成30年10月～平成30年12月)のお帰りの便の利用者数をまとめた。
- 比較をするとまちなか行き1便(図表⑩)とお帰りの2便(図表⑮)は同様の傾向で、やや増加した。他方、まちなか行き2便(図表⑬)と発車時間を変更したお帰りの1便(図表⑭)は利用者が減少している。お帰りの1便を利用していただいた者がお帰りの2便を利用するようになった可能性がある
- まちなか行き2便は、荒瀬原、大井、富濃の南側の地区の利用者数が減少している。

⑬便別利用者数(まちなか行き2便 10:10発)

10:10 降車地区			
行き	7/1～9/30	10/1～12/31	合計
乗車地区	0	0	0
熊坂	0	0	0
古海	0	12	0
古間	0	42	0
荒瀬原	1	28	0
大井	2	40	0
相原	1	110	0
富濃	1	84	0
平岡	0	27	0
野尻	0	36	0
合計	5	486	2,495

31人増加

⑭便別利用者数(お帰りの1便 10:10発→10:00発に変更)

10:10 降車地区			
行き	7/1～9/30	10/1～12/31	合計
乗車地区	0	0	0
熊坂	0	0	0
古海	0	0	0
古間	21	9	30
相原	0	0	0
富濃	0	0	0
合計	21	9	30

⑮便別利用者数(お帰りの2便 11:20発)

11:20 降車地区			
行き	7/1～9/30	10/1～12/31	合計
乗車地区	3	2	5
熊坂	8	14	22
古海	0	0	0
古間	27	32	59
相原	0	0	0
富濃	0	0	0
合計	38	46	84

⑯便別利用者数(まちなか行き2便 10:10発)

10:10 降車地区			
行き	7/1～9/30	10/1～12/31	合計
乗車地区	3	9	12
熊坂	18	23	41
古海	2	36	38
古間	10	33	43
荒瀬原	2	65	67
大井	21	132	153
相原	9	57	66
富濃	5	26	31
平岡	3	24	27
野尻	28	84	112
合計	101	489	590

49人減少

⑰便別利用者数(お帰りの2便 11:20発)

11:20 降車地区			
行き	7/1～9/30	10/1～12/31	合計
乗車地区	0	0	0
熊坂	9	3	12
古海	15	10	25
古間	32	38	70
相原	0	0	0
富濃	0	0	0
合計	56	51	107

32人減少

⑱便別利用者数(お帰りの2便 11:20発)

11:20 降車地区			
行き	7/1～9/30	10/1～12/31	合計
乗車地区	3	2	5
熊坂	8	14	22
古海	0	0	0
古間	27	32	59
相原	0	0	0
富濃	0	0	0
合計	38	46	84

43人増加



# 3.公共交通利用実態調査の結果

## ①調査概要

①調査時期：平成30年12月5日（水）、6日（木）

②調査対象者：高校生以上の町民、その他

③調査方式：調査員が対面聞き取りを実施

④回収票数：190票

⑤有効票数：190票

②回答者の属性 (1)居住地域

項目	件数(件)	割合(%)
野尻	33	17.6
古海	8	4.3
熊坂	2	1.1
柏原	68	36.2
古間	15	8.0
富濃	4	2.1
荒瀬原	2	1.1
大井	12	6.4
穂波	4	2.1
平岡	9	4.8
町外	31	16.5
合計	188	100.0

## ②回答者の属性

(1)居住地域

項目	男性	女性	合計	割合(%)	男性	女性	合計
10歳代	8	12	20	4.5	6.7	11.2	
20歳代	3	6	9	1.7	3.4	5.0	
30歳代	1	9	10	0.6	5.0	5.6	
40歳代	6	9	15	3.4	5.0	8.4	
50歳代	6	12	18	3.4	6.7	10.1	
60歳代	14	19	33	7.8	10.6	18.4	
70歳代	15	35	50	8.4	19.6	27.9	
80歳以上	7	17	24	3.9	9.5	13.4	
合計	60	119	179	33.5	66.5	100.0	

(2)年代

項目	男性	女性	合計	割合(%)	男性	女性	合計
10歳代	8	12	20	4.5	6.7	11.2	
20歳代	3	6	9	1.7	3.4	5.0	
30歳代	1	9	10	0.6	5.0	5.6	
40歳代	6	9	15	3.4	5.0	8.4	
50歳代	6	12	18	3.4	6.7	10.1	
60歳代	14	19	33	7.8	10.6	18.4	
70歳代	15	35	50	8.4	19.6	27.9	
80歳以上	7	17	24	3.9	9.5	13.4	
合計	60	119	179	33.5	66.5	100.0	

調査結果の男方について

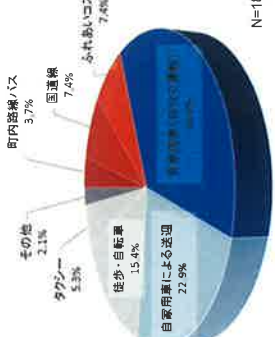
・回答が得られなかった設問もあるため、有効票数(190票)と各設問の合計は異なる場合がある

・四捨五入の関係で、割合の合計は100%にならない場合がある

## ③バスの利用状況とバスに対する満足度

- 回答者のうち、調査当日に行きの町内のバス(路線バス、国道線、ふれあいコスモス)を利用した割合は18.5%(19.3%)、利用していない割合は、81.5%(80.7%)であった。行き、帰りの一方、もしくは両方で町内のバスを利用したのは20.0%(23.1%)であった。
- バス利用者に移動目的を確認したところ、もっとも多いのは「通勤」(72.9%)であった。次いで「通勤」「買物」と続く
- バス利用者にバスの満足度を「満足」から「不満」の5段階でたずねたところ、「満足」「やや満足」をあわせた割合は、「路線・ルート」は67.6%(82.5%)、「発車時刻(ダイヤ)」は58.8%(80.0%)、「運賃」は67.6%(92.5%)、「時刻表のわかりやすさ」は41.2%(80.0%)、「総合的な満足度」は58.8%(82.5%)となっている

### (1)当日の行きの交通手段



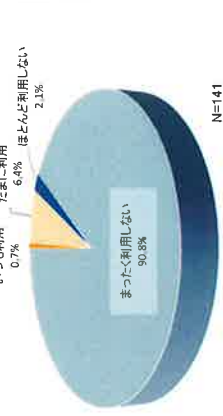
### (2)町内のバス利用目的(バス利用者のみ)



## ④バスを利用していない理由と利用意向

- 調査当日にバスを利用していなかった回答者に、普段バスを利用しているか確認したところ、「いつも利用している割合は0.7%(1.8%)」、「たまに利用している割合は6.4%(7.6%)」、「ほとんど利用しない割合は2.1%(12.4%)」、「まったく利用しない」割合は90.8%(78.2%)であった
- 「ほとんど利用しない」「まったく利用しない」回答者に、バスを利用しない理由を確認したところ、「家族などほかの交通手段のほうが便利」が62.6%、次いで「徒歩・自転車等で移動できる距離だから」であった

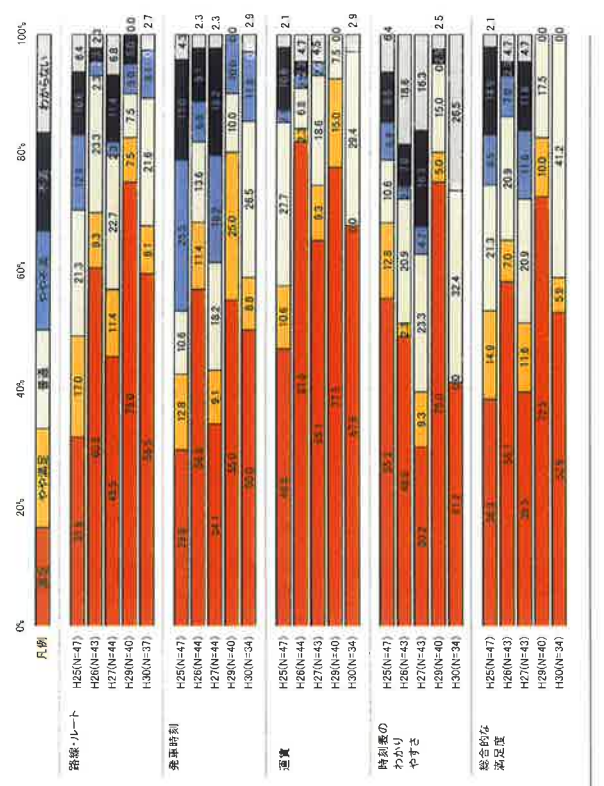
### (1)普段のバス利用頻度(非利用者のみ)



### (2)バスを利用しない理由

項目	件数(件)	割合(%)	合計
家族による送迎などがある	82	62.6	
徒歩・自転車で移動できる距離だから	33	25.2	
運行本数が少ない	3	2.3	
距離が不正確	1	0.8	
運賃が高い	1	0.8	
乗り方・距離がわかりにくい	1	0.8	
その他	10	7.6	
合計	131	100.0	

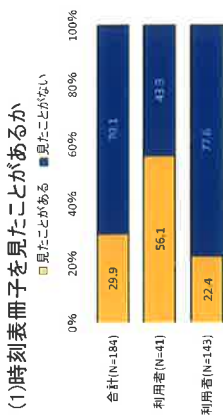
### (3)町内のバスに対する満足度(バス利用者のみ)



## ⑤公共交通に対する意見(抜粋)

「バスは生活に欠かせない大切な交通手段であり、町民にとって身近な存在です。しかし、バスは高齢者や障害者にとって利用が難しい場合があります。また、バスは環境に優しい交通手段ですが、燃料費の値上げによる運賃の値上げが心配です。バスは町民の生活を支えている重要な交通手段であり、町民の声を聞き、バスの利便性を向上させる必要があります。」

## ⑥時刻表冊子



### (2)時刻表冊子に対する意見(抜粋)

「時刻表冊子の見出しがわかりやすいようにしてほしい。また、時刻表冊子の発行時期を町民の生活に合わせたようにしてほしい。」